

ゆうゆう通信

平成30年10月10日 発行 第27号

発行 飯田市立病院介護老人保健施設
ゆうゆう 広報委員会
〒395-8503 飯田市上郷黒田341
電話 53-6048 FAX 53-6047



夏祭りを行いました

＜夏祭り 二階昼の部＞

今回は、フルートと篠笛演奏・日本舞踊と三味線の方々が見えて朝から賑やかに、夏祭りが始まりました。

フルートは、利用者様もはじめてみる方も多くいました。演奏が始まると口ずさむ方、手を叩きリズムにのり、心地よい音に癒されました。篠笛は、お祭りのお囃子などに昔から使われている聞き覚えのある音でした。「昔、吹いたな」と懐かしそうにしている方もいらつしました。最後に、美空ひばりの「川の流れるように」の歌詞を皆さんに配り、一緒に歌って頂きました。

日本舞踊は、勇ましい踊りで圧倒されました。演じて頂いた方々は利用者様と歳が近く「頑張つて、踊っている姿に励まされた」と感想を話してくださいました。

夏祭りという「行事」ですがご利用者様の「励みになる楽しい行事」ができたこと、スタッフも一緒に喜ぶことができた時間になりました。



＜夏祭り 三階昼の部＞

2年に1度の大イベントである夏祭りが、7月20日猛暑の中開催されました。

3階では女性の入所者の方々には浴衣を着ていただき、気分はすっかりお祭り気分。お化粧ボランティアの方たちにお化粧をしていただき、普段はなかなかする機会がないマニキュアや髪飾りなども付け、皆さんとても素敵に変身されました。

3階フロアでは、昔懐かしい駄菓子屋が登場。好きなお菓子を選んでいただき、幼い頃を思い出しながら、けん玉や輪投げ、コマ回しなどを楽しんでいた皆さん。どなたも、子どもの頃に帰ったような良い表情を見せて下さいました。

フルートと篠笛のボランティアの方たちも来て下さり、食堂で演奏会を楽しみました。お馴染みの曲では、皆さん一緒に口ずさんでいらつしました。清々しい音色に暑さも忘れるひと時でした。当日は土用の丑の日でもあり、お昼は鰻で乾杯！まだまだ続く暑さに負けないよう、美味しくいただきました。冷たいゼリーで午後のお茶を楽しんでいるところへ、職員のお神輿も登場。『わっしょい！わっしょい！』と皆さんも元氣よく掛け声をかけて下さり、夏祭り昼の部は大いに盛り上がりしました。



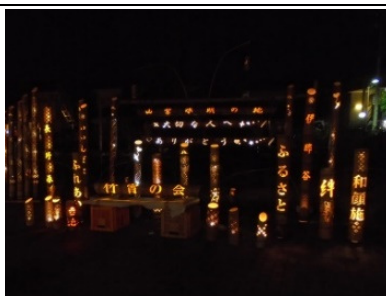
夏祭り 夜の部

夏祭りの夜の部は連日の猛暑のためデイケア室での開催となりました。催し物は「松尾相撲クラブ」と「小林ルイ&虹色列車」をお招きしました。

松尾相撲クラブは小学生が主体の相撲クラブで、小さい子供達が四股や実際に取り組みを行ってくれました。立ち合いの際の体同士がぶつかる「バチン！」という大きな音はとても迫力がありました。また相撲内外での子供たちの礼儀正しさにも目を見張るところがありました。取組はゆうゆう職員や利用者さんも参加してもらい、会場は大いに盛り上がりしました。

続いての出演は、「小林ルイ&虹色列車」でした。ゆうゆうの職員もドラムで参加し、馴染みの歌謡曲を演奏して下さいました。会場はライブハウスさながらでした。利用者さんも最後まで飽きることなく盛り上がりつつあり、特に「東京ラブステイ」では皆で「みやこく」と合いの手を打つて会場が一つになつて盛り上がりました。また「長野原竹宵の会」による竹宵も会場を彩りました。細かい竹細工から生まれる柔らかな光が、あたり一面を照らし出していました。そのあとは、大迫力の花火を行い、地域の方にも楽しんでもらうことができました。

ご協力頂いた方々、ご来場くださった利用者のご家族様や近隣の方々に感謝いたします。ありがとうございました。



人形劇フェスタ

去る8月4日(土)午前10時から、いい大人形劇フェスタ2018が「ゆうゆう」を会場に開催され、利用者様を含む多くの市民の皆さんが人形劇を楽しみました。

今年は、「たけとり座」さん2名による腹話術人形劇「けんちゃんといつたいな仲間」でショー。けんちゃん石巻に行くの公演が行われました。けんちゃんとその仲間たちが石巻を訪ねて、色々な事を感じるといってお話で、笑いもあり、思わずうるつときてしまうところもあり、素晴らしい内容でした。

子どもからお年寄りまで90名近い皆さんが「けんちゃん」の活躍に声援を送ったり、けんちゃんと会話をしたりして人形劇を楽しみました。

多くの皆さんから「楽しかった」「感動して涙が出た」などの感想もいただきました。

「ゆうゆう」に入所をされている皆さんも大勢の方にご参加いただきました。また、会場に来ていた、日ごろ接する機会が少ない小さな子ども達の生き生きとした姿に元気をもらったという方もいらっしゃいました。

たけとり座さんやご来場いただいた皆様方に、心より感謝申し上げます。



ボランティア紹介

上郷婦人会



上郷婦人会のみなさんが、ボランティアに来てくださいました。

1階通所、2階・3階の各フロアーに入ってください、環境整備や利用者様とお話をしていただきました。今回は6名の方に来ていただきましたが、来ていただいた方達は、終了後『楽しかった』『ゆうゆうの様子がわかってよかった』『また来たい』等の感想を話してくださいました。

上郷にある施設ですので、地域の方々にゆうゆうを知っていただき、どんどんと交流や活用して頂けたらと思います。ゆうゆうでは、随時ボランティアの募集・受け入れを行っています。興味のある方は是非一度お問い合わせください。

(電話5316048 ゆうゆうボランティア係)



介護老人保健施設ゆうゆう認知症カフェ

「ゆうゆうカフェ」

ゆうゆうでは、毎月第4日曜日の13時～15時に認知症カフェ「ゆうゆうカフェ」をオープンしています。認知症カフェとは、認知症の方とその家族が気軽に立ち寄れるカフェのことで、地域の人たちとのつながりを作るきっかけができる場所です。認知症の方やその家族だけでなく、地域の住民、介護や医療の専門職など誰もが参加できる場所として、お茶を飲みながら話をし、相談をし合いながら、交流を深められます。

ゆうゆうカフェでは、認知症ケアの専門家が常駐し、様々な相談にのったり、交流をすることができま

す。
どうぞお気軽に
お越しください。

【今後の予定】

十月二十八日
十一月二十五日
十二月二十三日
(一回一〇〇円)



ラン伴に参加しました

9月24日(祝)にラン伴(ランとも)のイベントに参加しました。ラン伴は、地域住民と、認知症の人や家族、医療福祉関係者が一緒にタスキをつなぎ、日本全国を縦断するイベントです。

この日は午前中に、松川町、高森町、阿智村で同イベントが開催され、そのタスキを引き継いで、12時から飯田女子短大をスタートし、飯田病院までの約9キロを走るコースでした。

ゆうゆうからは5名のランナーが、飯田市のロータリーから飯田駅までの約1キロを走りしました。当日は飯田下伊那地区で約300人が参加しました。

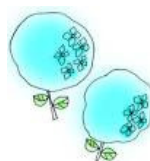
このラン伴を通じて、認知症について広く一般に知っていただく機会になりました。認知症になつても暮らし続けられる飯田下伊那地区になるといいと思います。



新任職員紹介



看護師（2階）
櫻井 妙子



6月よりゆうゆうに入職しました、櫻井妙子です。2階フロアで看護師として勤務させていただきます。ご利用者様が、安全に健康に、そして笑顔でゆうゆうでの生活が送れるよう、職員の一員として努力していきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

「学生生実習」



看護学生実習は飯田女子短大より5月7日から4週間ずつ、2グループを受け入れました。病院とはまた少し違い、老人保健施設での看護業務を実習を通して学習してもらいました。

また高校生・中学生の職場体験があり、飯田市内の7校の学生を受け入れました。利用者様との会話や環境整備、お茶や食事などを通して老人保健施設という職場を体験してもらいました。核家族が増える中、始めはなかなかお年寄りとの会話ができない子供達も、次第に慣れて、終わりには上手にお話ができるようになりました。

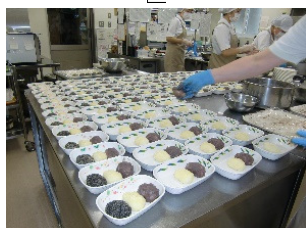
給食奮闘記



9月20日金曜日、秋彼岸入で毎年恒例の「おはぎ」を栄養管理スタッフ一丸となり提供させて頂きました。入所、通所様の主食の形は様々ですが、この日は「おはぎ」とあつてご飯を召し上がる方は、もちろん、お粥の方もおはぎの形で召し上がって頂きました。

炊きたてのご飯（うるち米ともち米）をつぶし（半ごろし）、計約360個を丸めてあんこ、きな粉、ごまを上手につけていきます。

あんこは丸めたご飯になかなかうまくつかず、悪戦苦闘でした。毎年、春彼岸「ぼたもち」秋彼岸「おはぎ」を作つて食べ、ていただいています。皆様には好評を得ています。



ふふふと人のおやつコーナー

にんじんの蒸しパン

（材料ひとり分）

人参 6.5g ①人参はすりおろす
バター 3.5g ②バターは常温にし、粉はふるう
砂糖 3.5g ③バターはクリーム状に白くなるまで混ぜ、砂糖を加える （下段へ続く）

卵 6.5g ④卵は割りほぐし3回に分けて、よく混ぜる

牛乳 5ml ⑤牛乳と油を混ぜ、ふるっておいた粉をザックリ混ぜる

ホットケーキミックス 13g ⑥すりおろした人参も、加えて混ぜる。

サラダ油 1.5g ⑦アルミカップに入れ20分ほど蒸す。

この「にんじん蒸しパン」は、にんじんのほのかな香り、蒸しパンの柔らかかな舌触りやさしい味でとても美味しいひと品です。



編集後記

猛暑日からようやく解放されてようやく秋を感じられるようになりましたね。

「平成最後の夏」と言われた今年の夏でしたが色々な出来事がありました。夏の甲子園秋田県代表金足農業高校の活躍について応援にも熱が入りました。

女子テニスの大坂なおみ選手のグランドスラム制覇など若い人達の活躍は猛暑で弱っていた日本に元気を貰えました。私も負けていけないと思う日々です。（平）